

県立学校における新型コロナウイルス感染症対策に係る 広島県教育委員会の考え方について【5月15日】

本県について、政府による緊急事態宣言が解除されたことを踏まえ、本日開催の「新型コロナウイルス感染症に係る広島県対策本部員会議」において、「県立学校における新型コロナウイルス感染症対策に係る広島県教育委員会の考え方」が決定されました。

県立学校における新型コロナウイルス感染症対策に係る 広島県教育委員会の考え方について【5月15日】

- ① 感染リスクの回避と県民の不安解消を図るという二つの視点に立って、現方針どおり、全ての県立学校の臨時休業は、5月31日(日)まで継続することとする。
- ② 5月18日(月)から自主登校を開始することとしており、地域における感染状況や、自主登校における感染症対策、出席者の状況などを踏まえた上で、6月1日(月)からの学校再開について判断する。
再開する際においても、分散登校等を実施するとともに、ICT等を活用した学習機会を確保する。
- ③ 感染者とその御家族のプライバシーを守るため、SNS等による情報の拡散や、誹謗・中傷・差別等の行動をとらないよう、児童生徒等への指導を徹底することとする。